

2019 年 10 月 18 日

各 位

太 陽 生 命 保 険 株 式 会 社
代 表 取 締 役 社 長 副 島 直 樹
東 京 都 中 央 区 日 本 橋 2 丁 目 7 番 1 号



太陽生命、「東京グリーンボンド」への投資について

T & D 保険グループの太陽生命保険株式会社（社長 副島直樹）は、E S G 投資の一環として、東京都が発行する「東京グリーンボンド」（以下「本債券」）への投資を決定しましたのでお知らせいたします。

今般、当社が投資する本債券の調達資金は、東京都が推進する「スマート シティ」の実現に向け、環境対策事業に活用されます。

<本債券の概要>

発 行 体： 東京都

名 称： 「東京都公募公債（東京グリーンボンド（30 年）第 3 回」（S & P 格付： A +）^{(*)1}

発行総額： 50 億円

償還期間： 30 年

資金使途： 東京都が推進する「スマートエネルギー都市づくり」「持続可能な資源利用・廃棄物管理」「自然環境の保全」「生活環境の向上」「気候変動への適応」等の「スマート シティ」実現に向けた環境対策事業

当社は、2007 年 3 月に日本の生命保険会社として初めて「責任投資原則（P R I）」に署名し^{(*)2}、環境（E）、社会（S）、企業統治（G）の課題に十分配慮し、持続可能な社会の実現に向けた資産運用を行っています。

当社は、これからも責任ある機関投資家として、持続可能な社会の形成に貢献できるよう取組みを推進してまいります。

以 上

(*)1 国際資本市場協会（I C M A）が公表する「グリーンボンド原則」に準拠したグリーンボンドになります。

(*)2 責任投資原則（P R I = Principles for Responsible Investment）とは、2005 年に当時の国連事務総長であったコフィー・アナン氏が金融業界に対して提唱した原則です。投資の意思決定プロセスや株式所有方針の決定に際して、環境・社会・企業統治（E S G）の課題を考慮し、受益者のために、より優れた長期的な投資効果と持続的な金融市場を実現していくための行動規範です。